

# 市議会12月定例会行政報告

## 『屋根付多目的グラウンド』誘致を

市議会十二月定例会が招集された十二月四日、小畑市長が行政報告をしました。その中から主なものの要旨をお伝えします。

なお、今定例会で審議された案件等については来年の一月十六日号でお知らせします。

### 市制施行40周年

#### 記念式典について

市制施行四十周年記念式典は、晩秋としてはめずらしい晴天のもと、去る十一月二十一日市民



文化会館において挙行いたしました。各界各層から六百余人余りのご臨席を賜り、それぞれの分野を通じて市勢発展にご貢献いただいた二十一人を、市政功労者として表彰させていただきました。また、大館の将来の発展を祈念しての大館曲げわっぱ太鼓の皆さんによる記念演奏「こんなまちに住みたいナ」と題した熊本大学延藤安弘教授の記念講演が予定どおり開催できましたことに、厚くお礼申し上げます。

文化会館において挙行いたしました。各界各層から六百余人余りのご臨席を賜り、それぞれの分野を通じて市勢発展にご貢献いただいた二十一人を、市政功労者として表彰させていただきました。また、大館の将来の発展を祈念しての大館曲げわっぱ太鼓の皆さんによる記念演奏「こんなまちに住みたいナ」と題した熊本大学延藤安弘教授の記念講演が予定どおり開催できましたことに、厚くお礼申し上げます。

### 屋根付多目的グラウンド

#### 誘致取り組み状況

屋根付多目的グラウンド建設誘致運動のこれまでの経過と取り組み状況について報告いたします。

県は平成三年二月、秋田県新総合発展計画「あきた二十一世紀



市役所前には看板を設置

紀へのトライ」を発表しました。その基本構想に、地域スポーツ振興や多様化・高度化するニーズに対応するため、「地域のバランス・規模を考慮しながら広域的な施設としての『屋根付多目的グラウンド』の建設を市町村と連携しながら検討する」としています。

こうした状況に際して誘致運動を強力に推進するため、市教育委員会では九月六日に「建設誘致対策委員会」を設けて活動

### 市長リポート



No.12

#### 空港へステップアップ

大館能代空港が国の第六次空港整備五カ年計画に組み入れられました。これは県北のみならずが本場に一丸となつてがんばった結果で、私たちにあってこれ以上の喜びはありません。

大館にも大きな空の玄関ができることになったわけですが、まだやらなければいけないことがたくさんあります。大きく二つ、アクセスの整備と需要の確保ですが、これらの解消という意味で大館は県北の中核都市としてますます基盤整備を進め、発展しなければいけません。逆に大きな目標を与えられたようにも思います。

アクセス面では、今日三日に日本海沿岸自動車道の基本計画に盛り込まれた大館―小坂間を含み、高速道路やバイパス等の完成を急がなければなりませんし、一方では短大、ドーム球場、企業の誘致を進めて多くの人に集まっていいただき、需要確保にこたえなければなりません。今後も前向きに取り組んでいきます。

小畑 元